

造林工事施行成績評定基準

平成23年4月5日水林総第36号
各（総合）振興局長あて
水産林務部長

〔沿革〕 令和2年3月31日水林第1755号、**令和2年7月27日**改正

第1 通則

評定は、正確な資料及び監督又は検査により確認した事実に基づき、現場の条件等を勘案の上、評定者ごとに独立して的確かつ公正に行うものとする。

第2 評定項目

評定は、次に掲げる考査項目について行うものとする。

考 査 項 目	
評 価 項 目	細 別
1 施工体制	I 施工体制一般
	II 配置技術者
2 施工状況	I 施工管理
	II 工程管理
	III 安全対策
	IV 対外関係
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形
	II 品 質
	III 出来ばえ
4 工事特性（加点のみ）	I 工事特性
5 創意工夫（加点のみ）	I 創意工夫
6 地域性	I 地域への貢献等
7 法令遵守等（減点のみ）	
8 その他（減点のみ）	

第3 評定方法

- 1 評定者は監督員、主任監督員等、検査員とする。
- 2 評定については、「工事成績採点表」（様式1-K①）及び「細目別評定点採点表」（別記様式1-2）で行うこととし、「考査項目別運用表」（様式-2～4）で該当する事項を工事成績採点表の考査項目欄の加減点を記入するものとする。

なお、評定にあたっては、「記入方法及び留意事項」（別紙1）及び「造林工事施工プロセスチェック」（別紙2）「工事現場等における施工体制点検・確認要領」を考慮するものとする。

また、工事における「工事特性」、「創意工夫」、「地域性」に関しては、~~請負者~~**受注者**は当該工事における実施状況（別紙3）を提出できるものとし、提出があった場合はこれも考慮するものとする。

- 3 評定者ごとの評定点は、第2項により付された各考査項目ごとの評価点を、標準点(65点)から加減した値とする。
- 4 造林工事の合計評定点は、次により算出するものとし、合計評定点の算出に当たっては小数第1位を四捨五入するものとする。
合計評定点 = (監督員の評定点) × 0.34 + (主任監督員等の評定点) × 0.26 + (検査員の評定点) × 0.4 - (法令遵守等の評価点) - その他
- 5 細目別評定点は別記様式1-2により算出するものとし、算出にあたっては小数第4位を四捨五入するものとする。
- 6 前項の合計評定点の算出において、検査員の評定は、完成検査の結果に部分検査及び中間検査の結果を合わせ、工事全体を通じた評定とする。

第4 評定の特例

1 契約を解除した場合

- (1) ~~請負大~~受注者の責めに帰すべき理由により契約を解除した場合は、当該解除の時点における工事の出来形等について評定するものとする。ただし、引渡しを受ける必要がある工事の出来形がない場合は、この限りでない。
- (2) 道の責めに帰すべき理由により契約を解除した場合は、当該造林工事は評定の対象としないものとする。

第5 評定の修正

- 1 要領第7の「評定を修正すべきと認める場合」とは、工事の請負契約書に基づく~~瑕疵担保契約不適合責任~~期間中に工事目的物に~~瑕疵~~契約不適合があることが判明した場合において、その~~瑕疵~~契約不適合の修補を請求し、又は修補に代え、若しくは修補と共に損害に賠償を請求したときは、評定を修正するものとする。
- 2 前項の評定を修正する場合は、合計評定点から重要な~~瑕疵~~契約不適合は20点を減ずることとする。

第6 その他

- 1 この基準は公表するものとし、その方法等については「工事等に係る入札及び契約の状況等に関する事項の公表について」(平成13年3月29日付け建情第2328号農政部長、水産林務部長、建設部長、出納局長通達)の例によるものとする。
- 2 この基準に定める他、各工事の契約における減点等の措置はその契約による。

造林工事施工プロセスチェックリスト

1. 工事名 _____ 工事 機関名：
 2. 工期 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 担当課所名：
 3. 施工業者 _____ 監督員名：

- ①造林工事施工プロセスチェックリストは、共通仕様書、契約書等に基づき、施工に必要なプロセスが適切に施工されているかを工事監督員が確認する。
- ②チェック欄では、書類もしくは現場等で確認した月日、及びその内容がOKであれば□にレマークを記入し、OKでなければ、備考欄に指示事項や是正状況等を記入する。
- ③用語の定義については、契約後：当初契約後、変更後：工期内に行う契約変更後とする。

(1/3)

考査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チェック時期 (指示事項)					備考 (指示事項及びその是正状況等)	
				着手前	施工中			完成時		
1	I 施工体制一般	○契約工程表	・契約締結の14日以内に、契約工程表が提出された。 (契約後、変更後)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □		
		○品質証明	・社内検査員の身分(社員)、経歴書面で確認でき、適正である。 ・工事途中及び検査時の事前に社内検査により、出来形、品質及び写真管理等(数量も含む)確認を十分行い、その結果を書面により提出した。 (施工時適宜)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	
	II 配置技術者/現場代理人	○現場代理人	・現場代理人は、現場に常駐している。 (施工時 1回/月程度)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □		
		○現場代理人	・現場代理人は、工事監督員との連絡調整及び対応を書面等で行っている(施工時適宜)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □		
	○専門技術者の配置	「治山事業における造林事業の主任技術者等の資格及びかき担保について」 「 造林工事の主任技術者等の資格について 」に定める主任技術者等を配置している。(施工計画時、施工時適宜)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
	○作業主任者の選任	・現場作業において、労働安全衛生規則に定める作業主任者を選任し、配置している。 (施工計画時、施工時適宜)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
○主任技術者の専任制	・施工に先立ち、創意工夫又は提案をもって工事を進めている。 (施工時適宜)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
2	I 施工状況管理	○設計図書の照査等	・契約書第17条第1条第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行っている。 (着手前、施工時適宜)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □		
		○現場との相違事実がある場合、その事実が確認できる資料を書面により提出して確認を受けた。 (着手前、施工時適宜)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			

造林工事施工プロセスチェックリスト

考査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表 (チェックの目安)	チェック時期 (指示事項)					備考 (指示事項及びその是正状況等)	
				着手前	施工中					完成時
2	I	○施工計画書	・施工(変更を含む)に先立ち、提出した。 (着手前、変更時)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □		
			・記載内容と現場施工方法と一致している。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □		
			・記載内容(作業手順書等)と現場施工体制が一致している。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □		
			・記載内容が、設計図書・現場条件等を反映している。 (着手前、変更時)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □		
	○施工管理 ・工事材料管理 ・出来形 ・品質管理	・工事材料の資料の整理及び確認がされ、管理している。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
		・品質管理確保のための対策など施工に関する工夫を書面で確認できる。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
		・日常の出来形、品質管理が書面にて確認できる。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
		・特記仕様書等に定められた事項や独自の取り組み又、地域等より評価されるものがある。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
	○検査(確認を含む)及び立会い等の調整	・工事監督員の立会いにあたって、あらかじめ立会願を提出している。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
		・段階確認の確認時期が、適切である。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
	○工事の着手	・工期の初日より30日以内に工事に着手(測量、準備工等)した。(0国債等特別な場合を除く) (着手時)	(/) □							
	○支給品及び貸与品	・受領予定14日前までに、品名、数量、品質、規格又は性能を記した要求書を提出した。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
	○建設副産物及び建設廃棄物	・ 請負者 受注者 は、産業廃棄物管理票(マニフェスト)により適正に処理されていることを確認し、監督職員に提示した。 (施工時適宜)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
		・再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を所定の様式に基づき作成し、施工計画書に含め提出した。 (施工時適宜) ・実施書の報告を受けた(施工後)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
○指定建設機械類の確認	・指定建設機械(排水ガス対策型・低騒音型・低振動型建設機械)を使用している。 (施工時 1回程度)		(/) □	(/) □	(/) □	(/) □				
2	II	○工程管理	・履行状況を所定の工事旬報等の様式で作成し、提出した。 (施工時適宜)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			
			・定められた施工時間帯の変更や休日又は夜間の作業について、あらかじめ承諾願いを提出した。 (施工時適宜)	(/) □	(/) □	(/) □	(/) □			

造林工事成績評定採点表

工事番号		工事内容				作成日		機関名																															
工事名					当初契約金額	円	最終契約金額	円																															
請負受注者名	#REF!				契約工期	～	完成年月日																																
考 査 項 目	監督員 職・氏名				主任監督員等 職・氏名				検査員 職・氏名 (部分・中間)				検査員 職・氏名 (部分・中間)				検査員 職・氏名 (完成)																						
	項目	細 別	評定	点数	評定範囲	点数範囲	評定	点数	評定範囲	点数範囲	評定	点数	評定範囲	点数範囲	評定	点数	評定範囲	点数範囲	評定	点数	評定範囲	点数範囲																	
1. 施工体制	I. 施工体制一般			a～e	+2.0～-10.0																																		
	II. 配置技術者			a～e	+4.0～-10.0																																		
2. 施工状況	I. 施工管理			a～e	+6.0～-10.0													a～e	+5.0～-15.0																				
	II. 工程管理			a～e	+3.0～-10.0			a～e	+10.0～-15.0																														
	III. 安全対策			a～e	+4.0～-10.0			a～e	+10.0～-15.0																														
	IV. 対外関係			a～e	+3.0～-5.0																																		
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形			a～e	+6.0～-5.0													a～e	+10.0～-20.0																				
	II. 品 質			a～e	+7.0～-5.0													a～d	+15.0～-12.5																				
	III. 出来ばえ																	a～d	+5.0～-5.0																				
4. 工事特性	I. 工事特性 ※ \pm								0～+3.0																														
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※ \pm								0～+10.0																														
6. 地域性	I. 地域への貢献等 ※ \pm								0～+2.0																														
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)			0																	0																			
評定点 (65±加減点合計) ※1	① 65 点				② 65 点								③ 65 点																										
評 定 点 小 計	○ (①点×0.34+②点×0.26+③点×0.4) =評定点																																						
7. 法令遵守等 ※4																																							
8. その他 ※4																																							
評 定 点 合 計	○評定点小計 (点) -法令遵守等 (点) = 点																				総 合 評 定 点																		
所 見 ※2	監督員 ()				主任監督員等 ()				検査員 ()				検査員 ()																										

※1 1～3の評定 (65点±加減点合計) + 4～6の評定 (加減点合計) = 評定点

※2 所見は特筆すべきことがあった場合には記載するものとする。

※3 各考査項目ごとの採点は、監督員は様式-2K、主任監督員等は様式-3K、検査員は様式-4Kによるものとし、検査員の評価に先立ち、監督員、主任監督員等が記入する。

※4 法令遵守等、その他の評価は、主任監督員等が行う。

※5 工事内容の欄には「工事施行成績評定基準及び委託業務施行成績評定基準の運用について(平成14年3月29日水林総第3292号)」で定める主な工事内容コードを「造林工事(保安林改良等)」、「造林工事(環境保全林等)」
「育林事業」から選択して記入する。

造 林 工 事 成 績 評 定 採 点 表

工事番号		工事内容	※5	※5-	※5-	作成月日	機関名																				
工事名						当初契約金額	円	最終契約金額	円																		
請負受注者名						契約工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	完成年月日	平成 年 月 日																		
考 査 項 目	監督員 職・氏名					主任監督員等 職・氏名					検査員 職・氏名 (部分・中間)					検査員 職・氏名 (部分・中間)					検査員 職・氏名 (完成・部分・中間を通じた評価)						
	項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+2.0	+1.0	0	-5.0	-10.0																				
	II. 配置技術者		+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0																				
2. 施工状況	I. 施工管理		+6.0	+3.0	0	-5.0	-10.0																				
	II. 工程管理		+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0	+10.0	+5.0	0	-7.5	-15.0															
	III. 安全対策		+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+10.0	+5.0	0	-7.5	-15.0															
	IV. 対外関係		+3.0	+1.5	0	-2.5	-5.0																				
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形		+6.0	+3.0	0	-2.5	-5.0																				
	II. 品質		+7.0	+3.5	0	-2.5	-5.0																				
	III. 出来ばえ																										
4. 工事特性	I. 工事特性 ※1																										
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※1																										
6. 地域性	I. 地域への貢献等 ※1																										
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)	± 点					± 点					± 点																
評定点 (65±加減点合計) ※1	① 点					② 点					③ 点																
評 定 点 小 計	○ (①点×0.34+②点×0.26+③点×0.4) =評定点																										
7. 法令遵守等 ※4						- 点																					
8. その他																											
評 定 点 合 計	○評定点小計 (点) -法令遵守等 (点) = 点															総 合 評 定 点					点						
所 見 ※2	(監督員)					(主任監督員等)					(検査員)					(検査員)											

※1 1～3の評定 (65点±加減点合計) + 4～6の評定 (加減点合計) =評定点

※2 所見は特筆すべきことがあった場合には記載するものとする。

※3 各検査項目ごとの採点は、監督員は様式-2K、主任監督員等は様式-3K、検査員は様式-4Kによるものとし、検査員の評価に先立ち、監督員、主任監督員等が記入する。

※4 法令遵守等、その他の評価は、主任監督員等が行う。

※5 工事内容の欄には「工事施行成績評定基準及び委託業務施行成績評定基準の運用について(平成14年3月29日水林総第3292号)」で定める主な工事内容コードを「造林工事(保安林改良等)」、「造林工事(環境保)」、「育林事業」から選択して記入する。